

岡山理科大学大学院
Okayama University of Science Graduate School

2011

大学院 9 月入学

入学試験要項



修士課程
博士課程(後期)

理学研究科

工学研究科

総合情報研究科

岡山理科大学大学院 募集要項の内容

大学院入学試験の概要

・入学試験の概要	……………P.	3
・入試日程	……………P.	3
・募集人員	……………P.	4
・出願資格	……………P.	5

修士課程

・社会人特別選抜	……………P.	6
・外国人留学生特別選抜	……………P.	7

博士課程(後期)

・社会人特別選抜	……………P.	8
・外国人留学生特別選抜	……………P.	9

共通事項

出願にあたって

・出願の注意事項	……………P.	10
・出願方法および入学検定料について		
・個人情報の取り扱いについて		
・受験票の交付について		
・出願書類の作成について		
・受験特別措置		

受験にあたって

・受験当日の注意について	……………P.	13
・受験時間中		
・試験会場		

合格発表

……………P.	13
---------	----

入学手続きについて

・入学手続き	……………P.	13
・入学辞退	……………P.	14
・入学金・学費等		
・日本学生支援機構奨学金制度		

巻末綴じ込み(提出必要書類)

- ・健康診断証明書(社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜)
- ・事前審査申請書(外国人留学生特別選抜のみ提出要)
- ・学納金返還申請書

アクセスマップ・キャンパスマップ・交通機関のご案内

裏表紙

大学院入学試験の概要

■ 入学試験の概要

この学生募集要項は大学院入試の詳細(選抜方法、募集期日等、出願手続の方法)、入学手続の方法、学費や奨学金について記載しています。出願にあたっては、この学生募集要項をよく読んで間違いのないように手続きを行ってください。岡山理科大学大学院では以下の種類の入試を実施いたします。

2011年度9月入学 修士課程 Master's Program および 博士課程(後期) Doctoral Program

入試種類	選考方法		各入試の概要
社会人特別選抜	修士課程	博士課程(後期)	各種研究機関・教育機関又は企業等に勤務し、入学後も社会人の身分を有し、所属長より推薦を受けた者で、出願資格を満たす者を対象とします。7月に特別選抜を行います。
	1) 英語 2) 専門科目 3) 面接	1) 筆記試験 (英語) 2) 口頭試問	
外国人留学生特別選抜	書類審査の後、口述試験及び筆記試験		出願前に、志望分野の教員の指導が可能かどうか、協議が必要ですので、必ず事前に入試広報部に相談してください(「事前審査申請書」を提出のこと)。なお、口述試験及び筆記試験の実施については各専攻で決定します。7月に国内居住者特別選抜、6月に海外居住者特別選抜を行います。

■ 入試日程

社会人および外国人留学生を対象に、2011年度9月入学の入学試験を下記の日程で行います。

修士課程 Master's Program 博士課程(後期) Doctoral Program

入試区分	願書受付期間	入試日	合格発表日	入学手続	受験地
社会人特別選抜	6月27日(月)～7月1日(金)	7月8日(金)	7月22日(金)	7月29日(金)	本学

入試区分	願書受付期間	入試日	合格発表日	入学手続	受験地
外国人留学生 特別選抜 随時入試 (海外居住者対象)	随時最終 郵便5月27日(金)	随時最終 6月3日(金)	6月10日(金)	7月8日(金)	書類審査、 面接(テレビ 会議)等
外国人留学生 特別選抜 随時入試 (国内居住者対象)	6月27日(月)～7月1日(金)	随時最終 7月8日(金)	7月22日(金)	7月29日(金)	

■ 募集人員

修士課程

研究科名	専攻名	募集人員			
		推薦入試	一般入試	社会人特別選抜	外国人特別選抜
理学研究科	応用数学専攻	7名		各専攻若干名	各専攻若干名
	化学専攻	16名			
	応用物理学専攻	14名			
	総合理学専攻	13名			
	生物化学専攻	14名			
	臨床生命科学専攻	12名			
工学研究科	応用化学専攻	13名			
	機械システム工学専攻	13名			
	電子工学専攻	8名			
	情報工学専攻	10名			
	知能機械工学専攻	7名			
	生体医工学専攻	6名			
	建築学専攻	8名			
総合情報研究科	情報科学専攻	6名			
	シミュレーション科学専攻	3名			
	生物地球システム専攻	6名			
	社会情報専攻	6名			

※ 他大学からの志願者、社会人特別選抜の志願者及び外国人留学生の志願者は、出願手続きをする前に、志望分野の教員の指導が可能かどうか協議する必要があるので、事前に入試広報部まで問い合わせてください。

博士課程(後期)

研究科名	専攻名	募集人員		
		一般入試	社会人特別選抜	外国人特別選抜
理学研究科	応用数学専攻	4名	各専攻若干名	各専攻若干名
	材質理学専攻	9名		
工学研究科	システム科学専攻	5名		
総合情報研究科	数理・環境システム専攻	2名		

※ 他大学からの志願者、社会人特別選抜の志願者及び外国人留学生の志願者は、出願手続きをする前に、志望分野の教員の指導が可能かどうか協議する必要があるので、事前に入試広報部まで問い合わせてください。

■ 出願資格

修士課程

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者、及び入学時(平成23年9月)までに卒業(見込み)の者
- (2) 学校教育法第104条の4第4項の規定により学士の学位を授与された者、及び平成23年3月に授与される見込みの者(以下「学位取得見込者」という。)
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、及び平成23年3月修了(見込み)の者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、及び平成23年3月修了(見込み)の者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)
- (8) 学校教育法第102条第2項の規程により他の大学院に入学した者であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達したもの
- (10) 大学に3年以上在学した者(これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む)であって、大学院の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの

※ 社会人特別選抜及び外国人留学生特別選抜の出願については各入試要項の頁も参照してください。

博士課程(後期)

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者、及び入学時(平成23年9月)までに学位取得(見込み)の者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、及び平成23年3月に取得(見込み)の者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、及び平成23年3月に取得(見込み)の者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第118号)
- (6) 本大学院において個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの

※ 社会人特別選抜及び外国人留学生特別選抜の出願については各入試要項の頁も参照してください。

「入学資格の認定とそれに係わる留意事項」

P. 4の修士課程の出願資格(9)、または博士課程(後期)の出願資格(6)により出願しようとする者は、あらかじめ本研究科において入学資格の審査を行うので、平成23年6月10日(金)までに下記書類を本学入試広報部まで提出してください。

・修士の場合 1)～5)

1) 入学資格認定申請書

2) 成績証明書

3) 最終学歴の卒業証明書

4) 志望理由書(様式自由)

5) 可能であれば、推薦書(所属長が記入したもの)

・博士の場合(修士のものに追加が必要になります。) 6)～8)

6) 研究成果報告書(様式自由)

7) 研究成果報告書に関する資料(論文リスト、論文別刷、特許、社内レポート、表彰等研究内容がわかるもの)

8) 入学後の研究計画書(様式自由)

入学資格審査の認定結果については本人宛に通知します。なお、必要に応じて面接を行うこともあります。

修士課程(社会人特別選抜)

趣旨 科学技術の著しい進歩に伴い、実社会においても基礎的、創造的な研究の必要性が求められている。このような状況のもとで、教育、研究面での大学と社会との交流がますます必要となっている。本学大学院は、大学卒業後、各種研究機関、教育機関、官公庁、企業等において活躍中の人材を現職のまま受け入れ、開かれた大学院として、共に研究と技術開発の推進を一層図ろうとするものである。

■ 出願資格

各種の研究機関、教育機関または企業等に正規職員として勤務し、入学後もその身分を有し、所属長より推薦を受けた者で、P. 5の出願資格のいずれかに該当する者を対象とします。

■ 募集人員 P. 4参照、受験当日の注意、合格発表はP. 13参照、入学金・学費等はP. 14参照

■ 入試日程

入試区分	願書受付期間	入試日	合格発表日	入学手続	受験地
社会人特別選抜	郵便 6月27日(月)～7月1日(金)	7月8日(金)	7月22日(金)	7月30日(金)	本学

■ 選考方法

(1) 英語		
(2) 専門科目		
理学研究科	応用数学専攻	口頭試問を行う 一般入試に準ずる専門科目の筆記試験を課すことがある
	化学専攻	小論文(現在研究を行っている内容を書かせる)を課す
	応用物理学専攻	口頭試問を行う
	総合理学専攻	一般入試に準ずる専門科目の筆記試験を課す
	生物化学専攻	口頭試問を行う
	臨床生命科学専攻	口頭試問を行う
工学研究科	応用化学専攻	一般入試に準ずる専門科目の筆記試験を課す
	機械システム工学専攻	一般入試に準ずる専門科目の筆記試験を課す
	電子工学専攻	一般入試に準ずる専門科目の筆記試験を課す
	情報工学専攻	一般入試に準ずる専門科目の筆記試験を課す
	知能機械工学専攻	一般入試に準ずる専門科目の筆記試験を課す
総合情報研究科	情報科学専攻	一般入試に準ずる専門科目の筆記試験を課す
	シミュレーション科学専攻	口頭試問を行う
	生物地球システム専攻	小論文(現在行っている研究および大学院入学後に希望する研究の概要)を課す
	社会情報専攻	一般入試に準ずる専門科目の筆記試験を課す
(3) 面接		

■ 入試時間割 詳細については別途、志願者に通知します。

■ 出願の手続き 出願手続きの詳細はP. 10～12を参照してください。志願者は、出願手続きをする前に、志望分野の教員の指導が可能かどうか協議する必要があるため、事前に入試広報部まで問い合わせてください。

■ 入学後の取扱い

- (1) 学則に定められた教育課程に基づき、所定の授業科目の履修を行うものとします。
- (2) 特別研究等については指導教員と連絡を密にとり、指導教員の指導の下で行うものとします。
- (3) 入学後の企業等における身分(現職、休職)については、当該企業等の定めによるものとします。

修士課程(外国人留学生特別選抜)

■ 出願資格

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、及び2011年3月までに修了(見込み)の者
- (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、及び2011年3月までに修了(見込み)の者
- (3) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

(注意事項)

- ※ 大学院の講義は日本語で行われるので、講義を理解できる程度の日本語能力が必要となる。
- ※ 入学時まで、出入国管理及び難民認定法において「留学」の在留資格を取得できる者。

■ 募集人員 P. 4参照、受験当日の注意、合格発表はP. 13参照、入学金・学費等はP. 14参照

■ 入試日程

入試区分	願書受付期間	入試日	合格発表日	入学手続	受験地
外国人留学生 特別選抜 随時入試 (海外居住者対象)	随時最終 郵便5月27日(金)	随時最終 6月3日(金)	6月10日(金)	7月8日(金)	書類審査、面接 (テレビ会議)等
外国人留学生 特別選抜 随時入試 (国内居住者対象)	郵便 6月27日(月)～7月1日(金)	随時最終 7月8日(金)	7月22日(金)	7月29日(金)	

※志願者は、出願手続きをする前に、志望分野の教員の指導が可能かどうか協議する必要があるので、出願に先立ち、巻末の「事前審査申請書」を提出してください。

■ 選考方法

書類審査の後、口述試験及び筆記試験を行います。(巻末の「事前審査申請書」を提出のこと)
ただし、口述試験及び筆記試験の実施については専攻で決定します。

■ 入試時間割

詳細については別途、志願者に通知します。

■ 出願の手続き

出願手続きの詳細はP. 10～12を参照してください。

■ 注意事項

- (1) 提出書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても合格を取り消します。
- (2) 不明の点があれば、入試広報部へ問い合わせてください。

博士課程(後期)(社会人特別選抜)

趣旨 科学技術の著しい進歩に伴い、実社会の多様な部門において高度な研究と共に、研究の急激な進展にも対処することができる十分な基礎学力と広い視野を備えた指導的な役割を果たし得る人材が求められている。本学大学院においてはこのような社会的要請に応え、各種の研究機関、教育機関、企業等において活躍中の人材を現職のまま受入れ、教育・研究面における大学と社会との交流を一層深めようとするものである。

■ 出願資格

各種の研究機関、教育機関または企業等に正規職員として勤務し、入学後もその身分を有し、所属長より推薦を受けた者、P. 5の出願資格のいずれかに該当する者を対象とします。

■ 募集人員 P. 4参照、受験当日の注意、合格発表はP. 13参照、入学金・学費等はP. 14参照

■ 入試日程

入試区分	願書受付期間	入試日	合格発表日	入学手続	受験地
社会人特別選抜	郵便 6月27日(月)～7月1日(金)	7月8日(金)	7月22日(金)	7月30日(金)	本学

■ 選考方法

① 筆記試験	英語 時間 60分・配点100点 (応用数学専攻、材質理学専攻、数理・環境システム専攻は辞書持込可)
② 口頭試問	修士論文またはこれに代わるものについて、口頭試問を行い、研究能力・研究発表能力を調べる。なお、プロジェクター等を使用する場合は、各自ファイル等を準備すること。

■ 入試時間割

試験場入場完了	9時40分
注意事項伝達	9時40分～
英語	10時00分～11時00分
口頭試問	11時20分～(専攻によって開始時刻を調整する場合があります)

■ 出願の手続き

出願手続きの詳細はP. 10～12を参照してください。

志願者は、出願手続きをする前に、志望分野の教員の指導が可能かどうか協議する必要があるため、事前に入試広報部まで問い合わせてください。

■ 入学後の取扱い

- (1) 原則として特別の配慮はいたしません。
- (2) 学則に定められた教育課程に基づき、指導教員の指導の下、研究に専念していただきます。
- (3) 入学後の企業等における身分(現職、退職)については、当該企業等の定めによるものとします。
- (4) 特待生としての特典はありますが、リサーチアシスタント制度による経済的サポートはありません。
- (5) 日本学生支援機構奨学金制度の利用はできません。

博士課程(後期)(外国人留学生特別選抜)

■ 出願資格

- (1) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、及び2011年3月に取得(見込み)の者
- (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、及び2011年3月に取得(見込み)の者
- (3) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

(注意事項)

- ※ 大学院の講義は日本語で行われるので、講義を理解できる程度の日本語能力が必要となる。
- ※ 入学時まで、出入国管理及び難民認定法において「留学」の在留資格を取得できる者。

■ 募集人員 P. 4参照、受験当日の注意、合格発表はP. 13参照、入学金・学費等はP. 14参照

■ 入試日程

入試区分	願書受付期間	入試日	合格発表日	入学手続	受験地
外国人留学生 特別選抜 随時入試 (海外居住者対象)	随時最終 郵便5月27日(金)	随時最終 6月3日(金)	6月10日(金)	7月8日(金)	書類審査、面接 (テレビ会議)等
外国人留学生 特別選抜 随時入試 (国内居住者対象)	郵便 6月27日(月)～7月1日(金)	随時最終 7月8日(金)	7月22日(金)	7月29日(金)	

※ 志願者は、出願手続きをする前に、志望分野の教員の指導が可能かどうか協議する必要があるので、出願に先立ち、巻末の「事前審査申請書」を提出してください。

■ 選考方法

書類審査の後、口述試験及び筆記試験を行います。(巻末の「事前審査申請書」を提出のこと)
ただし、口述試験及び筆記試験の実施については専攻で決定します。

■ 入試時間割

詳細については別途、志願者に通知します。

■ 出願の手続き

出願手続きの詳細はP. 10～12を参照してください。

■ 注意事項

- (1) 提出書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても合格を取り消します。
- (2) 不明の点があれば、入試広報部へ問い合わせてください。

共通事項

出願にあたって

■ 出願の注意事項

1. 出願書類に虚偽があった場合は、合格及び入学を取り消すことがあります。
2. 個別の入学資格審査が必要な志願者は、各要項で定めた期日までに所定の書類を提出してください。
3. 受付期間をすぎた場合、また、提出書類に不備がある場合は受験することができません。
4. 入学願書を提出後に志望専攻・試験区分の変更はしません。
5. 一旦提出された出願書類、入学検定料は返還しません。

■ 出願方法および入学検定料について

出願は必ず各入試区分の要項で定めた受付期間内に行ってください。出願方法には「郵送出願」と「窓口出願」の2つの方法があります。

1. 郵送出願 : 封筒の表に「大学院入学願書在中」と朱書きの上「書留速達」で郵送してください。
2. 窓口出願 : 入試広報部に直接持参してください。

●入学検定料は35,000円です。

1. 入学検定料は郵便局で郵便為替に替え、出願書類とともに提出してください。郵便為替には指定受取人を記入しないでください。
2. 窓口出願の場合は現金でも受け付けを行います。
3. 一旦納入された入学検定料は返還しません。

出願書類の提出先

〒 700-0005 岡山市北区理大町1-1

岡山理科大学 入試広報部 大学院入試係

TEL (086)-256-8415 FAX (086)-256-9750

■ 個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続きに際し、お知らせいただいた住所、氏名、電話番号、その他の個人情報は入学試験、合格発表、入学手続き、これらに付随する事項を行うために利用します。その業務の一部を業者に委託する場合があります。岡山理科大学はこれらの個人情報の取り扱いについて責任を持って管理し、目的以外の用途には使用しません。参考として、個人情報の取り扱いについては岡山理科大学のホームページに記載しています。

■ 受験票の交付について

1. 窓口で出願した場合には、出願時に受験票を発行します。
2. 郵送出願者には後日郵送します。試験日の2日前になっても受験票が届かない場合は、入試広報部へお問い合わせください。

■ 出願書類の作成について

出願書類は注意事項に従って丁寧に記入してください。修士課程と博士課程(後期)の出願書類は異なります。

●修士課程

●:必要 ▲:任意 ×:不要

出願書類	所定用紙	社会人	外国人	注意事項
1 入学願書 (写真貼付)	有	●	●	写真貼付のこと。裏面に氏名を記入して貼付のこと。 ★必ず本人が日本語で記入のこと(履歴を含む)。
2 入学検定料		●	●	35,000円 郵送は郵便為替。窓口は現金可能。
3 卒業(見込)証明書		●	●	出身大学において作成したもの。 ★出身大学の学長又は学部長が発行したもの。
4 成績証明書		●	●	出身大学の学長または学部長が作成し、厳封したもの。 ★最終出身学校の成績証明書
5 健康診断書		×	●	願書提出日前3ヶ月以内に医師が作成証明したもの。 ★発行日から3ヶ月以内のもの。(様式については問わない)
6 推薦書	有	▲	●	所属長が作成したもの。 ★最終出身学校の長又は所属機関の長が発行したもの。
7 試験結果通知用宛名シール	有	●	●	可否通知送付先の郵便番号、住所、氏名を記入すること。 確実に受け取れる場所を明記すること。
8 受験許可書	有	●	×	所属長が作成したもの。
9 研究計画・業績報告書		●	×	別刷があれば添付すること。
10 外国人登録原票記載事項証明書		×	●	★日本国以外に居住している出願者は不要。

★…外国人留学生特別選抜受験者のみに該当する事項

(注) 外国人留学生特別選抜の志願者は、上記の書類の他、志望理由書(日本語)、推薦書、経費支弁承諾書が必要となります。

※ 巻末にない所定用紙については、入試広報部に問い合わせてください。

※ 社会人特別選抜の志願者は、事前に入試広報部まで連絡してください。

※ 外国人留学生特別選抜の志願者は事前に巻末の「事前審査申請書」を提出してください。審査結果後、経費支弁等の資料を提出していただきます。

■ 受験特別措置

障害等があり、受験および入学後の就学において特別な配慮を希望する場合は、願書受付締切日の1ヶ月前までに本学入試広報部に相談をしてください。(入学後、就学・生活環境に問題がないか事前に施設・設備を見学することを推奨いたします。)

連絡先: 岡山理科大学 入試広報部

TEL 086-256-8415 〒700-0005 岡山市北区理大町1-1

●博士課程（後期）

●:必要 ▲:任意 ×:不要

出願書類		所定用紙	社会人	外国人	注意事項
1	入学願書 (写真貼付)	有	●	●	写真貼付のこと。裏面に氏名を記入して添付のこと。 ★必ず本人が日本語で記入のこと(履歴を含む)。
2	入学検定料		●	●	35,000 円 郵送は郵便為替。窓口は現金可能。
3	修了(見込)証明書 または卒業証明書		●	●	出身大学院において作成したもの。 出願資格(5)により出願する者は、修了証明書にかえて卒業証明書を提出のこと。 ★出身大学の学長又は学部長が発行したもの。
4	成績証明書		●	●	学部および修士課程の成績を証明するもの。 ★最終出身校の成績証明書。
5	英語能力証明書		×	●	★TOEFL の最新の成績を提出することが望ましい。 ★English Speaking Country(英語圏)の大学院を修了した者については不要。
6	健康診断書		×	●	願書提出日前3ヶ月以内に医師が作成証明したもの。 ★発行日から3ヶ月以内のもの。(様式については問わない)
7	修士学位論文等	②のみ有	●	●	① 修士の学位を又は専門職学位を有する者(取得見込みの者を含む。) ア. 本学大学院修士課程修了者 修士学位論文の要旨(A4版にまとめたもの) (修士論文提出時の要旨のコピーでもよい) イ. 他大学大学院修了者 修士学位論文の写し ② ①以外の者は、研究経過報告書(所定用紙)を提出すること。 なお、①②共に研究発表等の資料があれば、研究業績調書(所定用紙)に添付して、提出すること。 ★必ず本人が記入のこと。
8	試験結果用通知宛名シール	有	●	●	合否通知送付先の郵便番号、住所、氏名を記入すること。 確実に受け取れる場所を明記すること。
9	推薦書	有	▲	●	所属長が作成したもの。 ★最終出身学校の長又は所属機関の長が発行したもの。
10	研究計画書・業績報告書		●	●	★必ず本人が記入のこと。 ★入学後の学修及び研究計画の予定を作成すること。
11	受験許可書		●	×	本学所定用紙を使用し、所属長が作成したもの。
12	外国人登録原票記載事項証明書		×	●	★日本国以外に居住している出願者は不要。

★…外国人留学生特別選抜受験者のみに該当する事項

(注) 社会人特別選抜の志願者は、上記の書類の他、研究論文、技術報告、特許・実用新案等、本人の業績を表す文書の写しが必要となります。

(注) 外国人留学生特別選抜の志願者は、上記の書類の他、志望理由書(日本語)、推薦書、経費支弁承諾書が必要となります。

※ 巻末にない所定用紙については、入試広報部に問い合わせてください。

※ 社会人特別選抜の志願者は、事前に入試広報部まで連絡してください。

※ 外国人留学生特別選抜の志願者は事前巻末の「事前審査申請書」を提出してください。審査結果後、経費支弁等の資料を提出していただきます。

受験にあたって

■ 受験当日の注意について

1. 試験室の開門時刻は午前9時10分を予定しています。
2. 試験室には所定の時間までに入室の上、指定の席に着席してください。
3. 試験当日には必ず受験票を持参してください。
4. 遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り受験を認めます。1科目でも欠席した場合は全科目無効となります。
5. 携帯電話等の通信機器は試験室では一切使用できません。電源を切ってカバンにしまってください。
6. 時計は必ず持参してください。携帯電話を時計として使用することは認めません。

■ 受験時間中

1. 試験室においては監督者の指示に従ってください。
2. 試験中は受験票、時計(計時機能だけの物)、筆記用具、各専攻が許可した英和辞典、電卓等の持込可能品、以外は机の上に置いてはいけません。

■ 試験会場

1. 試験会場は岡山理科大学第25号館を予定しています。受験室は係員の指示に従ってください。
2. 本学の案内図、バス時刻表は裏表紙を参照してください。
3. 会場には駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。

お問い合わせ先

〒 700-0005 岡山市北区理大町1-1

岡山理科大学 入試広報部 TEL (086)256-8415

合格発表

合格発表日に受験者全員に合否結果を郵便で発送します。地域によっては2~3日かかる場合があります。なお、発表後3日たっても書類が届かない場合はお問い合わせください。

入学手続きについて

■ 入学手続き

合格者には、合格通知書とともに入学手続き書類等を送付します。指定の期限までに入学手続き(前期納付金の納入等)を完了してください。なお、所定の期限までに手続きを完了していない場合は、入学することができませんので注意してください。

1. 入学手続締切日

2011年7月29日(金)	修士課程 博士課程(後期)	社会人特別選抜 社会人特別選抜
2011年7月 8日(金)	修士課程 博士課程(後期)	外国人留学生特別選抜(海外居住者)
2011年7月29日(金)	修士課程 博士課程(後期)	外国人留学生特別選抜(国内居住者)

2. 入学宣誓式 : 2011年9月には、入学者が出席し署名を行うことが必要です。(日程は後日連絡します。)

3. 入学宣誓式に必要な書類

- ① 誓約書(所定用紙)
- ② 卒業証明書(卒業見込み証明書で受験した者のみ提出)
- ③ 外国人登録原票記載事項証明書(外国人のみ:出願時に提出した者は不要)
- ④ 写真(たて4cm×よこ3cm)5枚

注1) 合格通知書送付の際に同封の書類をよく読んで、指定の期日までに手続きを完了すること。

注2) 期日までに手続きを完了しない場合は、入学辞退として取り扱う。

注3) ①・②・③は入学式当日、受付に提出すること。

注4) ④はオリエンテーションで提出すること。

■入学辞退

入学手続き(前期納付金納入)を行った後に、やむをえない理由によって入学辞退する場合は、所定の期限(8月31日)までに申請を行った者には、納入した前期納付金(入学金を除く)を返還します。詳細は巻末綴じ込みをご参照してください。

■入学金・学費等 〈 修士課程・博士課程(後期) 〉

修士課程および博士課程(後期)の学費等は下表の通りとなります。

なお、本学には特待生制度がありますので、詳細は、特待生制度の欄を参照してください。

●修士課程・博士課程(後期) 共通

(単位 : 円)

研究科	入学金	授業料	実験実習費	施設設備費	合計
理学研究科 工学研究科	100,000	800,000	100,000	200,000	1,200,000
総合情報研究科	100,000	800,000	100,000 (50,000)	200,000 (150,000)	1,200,000 (1,100,000)

()は社会情報専攻

注1) 入学金は入学年度のみ徴収する。

注2) 修士課程の入学者について、本学学部出身者については入学金を免除します。

注3) 博士課程(後期)の入学者について、本学修士課程より本学博士課程(後期)へ進学する者については入学金を免除します。

入学手続き時に納入する納付金額

●修士課程・博士課程(後期) 共通

(単位 : 円)

9月入学	本学	理学研究科	550,000	授業料の半額 実験実習費の半額 施設設備費の半額
		工学研究科 総合情報研究科 (社会情報専攻)	550,000 550,000 (500,000)	
9月入学	他大学	理学研究科	650,000	入学金 授業料の半額 実験実習費の半額 施設設備費の半額
		工学研究科	650,000	
		総合情報研究科	650,000	
		(社会情報専攻)	(600,000)	

()は社会情報専攻

■日本学生支援機構(旧・日本育英会)奨学金制度 〈貸与制度〉

別途、ご連絡ください。(学生課 086-256-8442)

健康診断証明書

氏 名

生年月日

年 月 日

性別 男 ・ 女

身長	・ cm	体重	・ kg
視力	右	()	
	左	()	
A : 1.0 以上、 B : 1.0 未満 0.7 以上、 C : 0.7 未満 0.3 以上、 D : 0.3 未満			
検尿	蛋白 ()	糖 ()	潜血 ()
胸部X線	撮影年月日 写真番号 所 見	年 間接	月 直接 日
既往症			
その他の 疾病及び 所 見			
備考			

上記のとおり相違ないことを証明する。

年 月 日

医療機関名

所在地

医師名

印

※ 病院独自のものでも構いません。

岡山理科大学学長 様

事前審査 申請書

私は、貴学大学院において専門分野の研究を希望しています。以下の通り希望いたしますので、受験が可能か事前審査をお願いします。

志願者記入欄

Form with fields for name, birth date, sex, education, and research interests.

★志願者の方へ 大学院に志願する場合は、出願書類を提出する前に、教員の研究内容を参照の上、この事前申請書を指定期日までに必ず提出してください。希望する専門分野の指導教員の受け入れが可能かどうかを判断するためです。審査後、結果をご連絡いたします。
★注意) 必ず本人が自筆で日本語で記入してください。

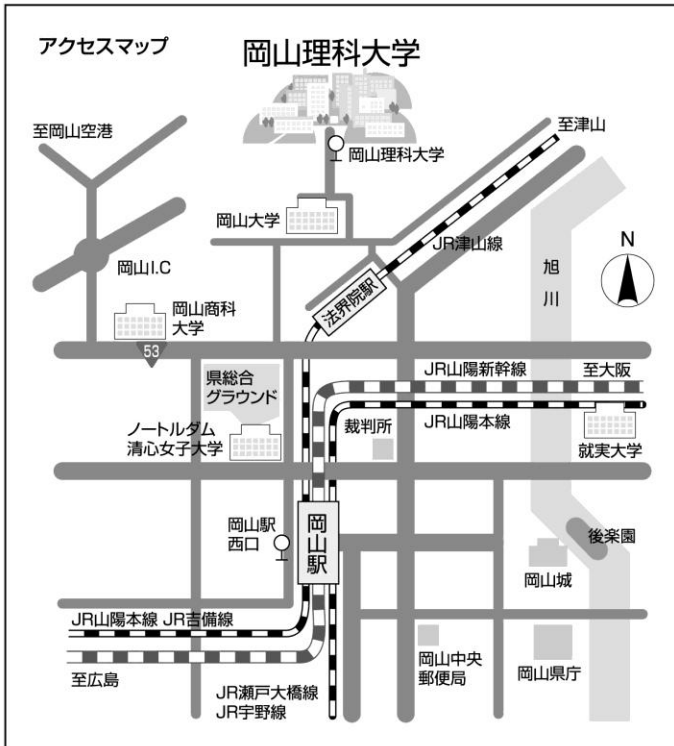
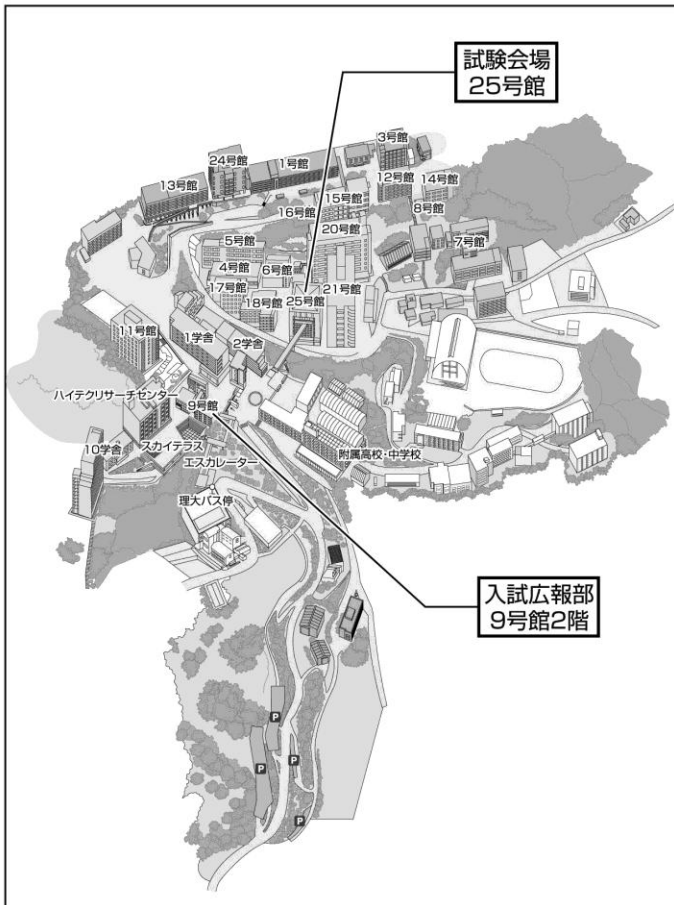
問い合わせおよび提出先：〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町1-1
岡山理科大学 入試広報部 TEL +81(86)256-8415 FAX +81(86)256-9750

大学記入欄

Table with 6 columns: ①国際交流局, ②入試広報部, ③専攻長, ④研究科長, ⑤結果受理, ⑥志願者へ回答

★ 入試広報部は上記順に確認し、志願者へ結果を通知すること。

アクセスマップ・キャンパスマップ・交通機関のご案内



岡山理科大学

〒700-0005 岡山市北区理大町1-1
☎(086)256-8415(入試広報部直通)
【U R L】<http://www.ous.ac.jp>
【携帯電話用】<http://www.ous.ac.jp/jei/>



バス：岡電バス JR岡山駅西口より
岡山理科大学線（約20分）
岡山理科大学下車
※岡電バス津高営業所 086-253-7678

J R：津山線 法界院駅下車（徒歩20分）